

3

文化振興の具体的な進め方

文化振興の基本的な考え方や取り組む視点などについて示した5つの領域の中で、文化振興に関わる主体や担い手がそれぞれの役割を果たすことにより、活発な取組を進めていきます。

また、ビジョンの実現に向けた取組を進めるために、「2011 高知市総合計画」(2016 基本計画改訂版) 第3次実施計画(計画期間:2017(平成29)年度～2020(平成32)年度)に登載された個別事業の中から、文化の視点で捉えた関連する主な項目を選び、今後の事業展開の参考として掲載しています。

(1) 活力を生み出す **芸術** の豊かさを高める

(2) 先人たちが創った **歴史** を受け継ぎ学ぶ

(3) 自然の恵みをいただく **食** の豊かさを伝える

(4) **まんが** 文化を広げ活かす

(5) **高知らしさ** あふれる文化を広める



イラスト：菊原菜美佳



イラスト：菊原菜美佳

(1) 活力を生み出す芸術の豊かさを高める

取り組む視点

- 1) 優れた芸術文化に親しむ機会の充実と情報提供の強化
- 2) 芸術創造活動の質の向上と人材育成
- 3) 子どもたちへの芸術文化体験の充実
- 4) 特色のある地域文化の振興と創造

取組方針

高知市文化プラザかるぽーとや春野文化ホールピアステージをはじめとした、芸術文化の拠点施設を活用した創造・発表及び鑑賞・学習等の活動や、市民が文化にふれる機会の充実を図ります。これらの施設や活動に関する情報は、従来の広報活動に加え、SNS*を活用し、若い世代を含めた、より多くの人々に向けて提供するように取り組みます。

あわせて、芸術創造活動の質の向上を図るため、施設や芸術文化の魅力をも十分に伝えるための経営感覚を持った専門的職員（アートマネージャー）の育成や分野ごとに活動している団体間のネットワークづくりなどを進めます。

また、多彩な芸術文化の鑑賞機会の提供に努め、アーティスト自らが行うアウトリーチプログラムの実施を促進させ、芸術文化にふれる機会の少ない市民にも、身近に芸術文化を感じてもらえるよう取り組みます。さらに、アーティストが学校や施設と協力しながら、児童生徒等と芸術文化に関するワークショップ*を開催するなど、幼少期から芸術文化に接する機会の提供に取り組みます。

優れた芸術文化体験や創造活動によるまちづくりや地域づくりを通じて、市民の誰もが持てる能力や個性を発揮し、文化を身近に感じ、生きがいを持ちながら生活できるような特色のある地域文化の振興と創造に取り組みます。



イラスト：中井菜津美



「○」は、2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版）の重点的な取組を表します。
 「□」「■」は、2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版）第3次実施計画への
 掲載の有無を表します。（□：掲載 ■：非掲載）

【重点的な取組（事業）】 【具体的な取組（個別事業）】

○生涯学習活動の推進

- 学校施設の開放推進事業
 - ・地域住民の生涯学習活動の場として学校の余裕教室を開放
- 人材バンク事業
 - ・生涯学習活動を支援する人材の発掘と登録
 - ・小冊子「生涯学習人材バンク」の発行
 - ・高知市ウェブサイトを活用した人材の紹介
- 中央公民館事業
 - ・夏季大学の実施
 - ・市民学校等各種講座の実施
- 地域の市立公民館事業
 - ・市民学校等各種講座の実施
 - ・夏休み子ども教室の開催
- 地域生涯学習活動支援事業
 - ・学級・講座開設事業により、自主的な生涯学習活動を行う団体に対して、社会教育指導員の指導助言、講師謝金の助成等を実施
 - ・学級・講座の運営に係る説明会の開催
 - ・自治公民館等での自主的な生涯学習活動に携わる指導者育成のための学習リーダー研修会の開催
- 自治公民館育成・支援事業
 - ・自治公民館運営補助金の交付

【重点的な取組（事業）】

【具体的な取組（個別事業）】

○芸術・文化活動の推進

□芸術文化の鑑賞機会提供事業

- ・国内外の優れた舞台芸術の提供
- ・市民向けの講座等を取り入れた、劇場を身近に感じてもらえるプログラムの企画

□芸術文化活動の支援・育成事業

- ・ワークショップや講座を含む市民参加・創造プログラムの開催
- ・他文化団体との連携推進
- ・若手美術作家の支援・育成と鑑賞者の拡大



イラスト：中井菜津美



【重点的な取組（事業）】

【具体的な取組（個別事業）】

○芸術・文化活動の推進

□文化施設の整備と拠点機能の充実

- ・情報発信力の向上や利用率向上への取組
- ・文化活動の推進母体としての公益財団法人高知市文化振興事業団の体制強化
- ・文化振興の拠点施設である文化プラザかるぼーと・春野文化ホールピアステージ等の活用と老朽化対策のための計画的な改修整備

□芸術文化と学校教育及び他分野との連携事業

- ・芸術文化と教育・福祉・医療等さまざまな分野との連携による、地域の活性化についての検討
- ・アーティストの学校派遣事業の実施
- ・アーティストに対するワークショップ能力開発や技術指導に係る講習会の開催



イラスト：中井菜津美



(2) 先人たちが創った歴史を受け継ぎ学ぶ

取り組む視点

- 1) 歴史的資料の調査、収集、保存及び情報の発信
- 2) 文化財や地域の歴史的資産等の保護と活用の推進
- 3) 専門性のある人材の確保と調査・研究体制の充実
- 4) 生涯にわたる歴史学習の推進と地域間交流の促進

取組方針

高知市の歴史や先人の偉業を後世に伝えていくために、自由民権記念館や春野郷土資料館、龍馬の生まれたまち記念館、市民図書館等の市立施設において専門性のある人材を確保し、県立高知城歴史博物館等の歴史関連施設とも連携しながら、歴史的資料の調査、収集、保存に努めるとともに、その成果を幅広く情報発信します。

あわせて、貴重な財産として受け継がれてきた文化財等の保護に努めるとともに、人々の営みを物語る埋蔵文化財や地域に伝わるさまざまな歴史的資料等についても、調査体制や保存機能を充実し、市立施設での活用等を図ります。

さらに、大政奉還 150 年・明治維新 150 年を迎えるに当たり、坂本龍馬や後藤象二郎など、時代の変革期に重要な役割を果たした人々や、立憲政体の確立に向けて重要な役割を果たした板垣退助、植木枝盛らの自由民権運動にも関心が高まっており、関連する施設と周辺の歴史資源を一体的に磨き上げ、将来にわたって活用できる基盤の整備に取り組みます。

また、地域の歴史を市民に広く伝えていくために、新しい高知市史の編さんを進めるとともに、学校教育や生涯学習における歴史学習の推進に努めます。地域の伝統行事や伝統芸能等を伝承・活用するために世代間の交流を促進し、全国に誇れる郷土の歴史的資産について幅広く情報発信することで、地域間の交流を促進します。



イラスト：大白悠希



「○」は、2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版）の重点的な取組を表します。
「□」「■」は、2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版）第3次実施計画への掲載の有無を表します。（□：掲載 ■：非掲載）

【重点的な取組（事業）】 【具体的な取組（個別事業）】

○地域文化の保存・継承・発展

- □世代間交流ふれあい事業
 - ・世代間交流を通じ、地域の伝統行事など地域文化にふれる体験や学習等の事業の企画実施
- □地域文化発見・活用事業
 - ・無形・民俗文化財の継承への支援
 - ・伝統文化等の保存・継承への支援
 - ・新たな文化財の発見への取組
 - ・地域や市民ボランティア等との連携と次世代の育成
 - ・博物館や資料館等との連携強化
- □地域文化再発見事業
 - ・地域の歴史サークル、コミュニティグループ等と協力し、地域の歴史や文化に関する調査及び成果の紹介
- □地域間交流促進事業
 - ・地域間交流の貢献に必要な地域の歴史や文化に関する資料の調査、情報提供を実施

○歴史文化の保全・継承、市史の編さん

- □高知市史編さん事業
 - ・高知市史の調査研究と出版
 - ・市民に事業成果を提供するための展示、講演等の実施
- □博物館機能の充実
 - ・歴史学習推進のための人材育成
 - ・自由民権記念館や、龍馬の生まれたまち記念館、春野郷土資料館において、地域の資料や作品の収集・保存、調査研究、展示等公開事業、各種講座等を実施
 - ・自由民権記念館や龍馬の生まれたまち記念館において、「志国高知幕末維新博」の開催に合わせ、関連テーマによる企画展の開催や、館内及び周辺の関連史跡等歴史資源の整備を実施

【重点的な取組（事業）】

【具体的な取組（個別事業）】

○歴史学習の推進

□歴史学習の推進と情報発信

- ・郷土の歴史に対する市民の誇りとアイデンティティー形成に寄与するための展示、各種講座・講演、子ども向け事業等、教育普及事業の実施
- ・郷土歴史学習に係る資料情報のデータ化推進及びインターネット等での公開
- ・歴史情報の積極的な提供・発信
- ・指定文化財・史跡・記念碑等を活用した歴史学習の推進



イラスト：大白悠希



【重点的な取組（事業）】

【具体的な取組（個別事業）】

○文化財の保護

□文化財の保護・活用の推進

- ・文化財の調査、保護及び修復整備
- ・文化財への関心を高める機会や場の設定
- ・市民団体等との連携による文化財保護活動の推進

□埋蔵文化財の調査保存事業

- ・埋蔵文化財の調査、保護及び記録保存としての報告書作成



イラスト：大白悠希



(3) 自然の恵みをいただく食の豊かさを伝える

取り組む視点

- 1) 地域全体での食文化の活用と継承
- 2) 食を通じた地域の健康づくり
- 3) 魅力ある食の創造と発展
- 4) 食文化の発信とブランド力の向上

取組方針

多様な気候風土、自然の恵み豊かで新鮮な旬の地域食材、人々の暮らしとともに歴史を積み重ねてきた街路市、これらを背景に育まれてきた高知の食文化は、自然と人との共生の一形態であり、高知の魅力や強みとなる貴重な地域資源です。

家庭をはじめ、保育園、幼稚園、学校での郷土食や行事食を取り入れた給食提供や食に関する体験活動等を核に、地域が一体となって取り組む高知の食を大切にしたい食育*を通じて、すべての市民が生涯にわたって健全な心身を培い、地域の自然や食文化の特徴や魅力に気づき、地域や家庭の絆を強めながら食に対する感謝の心を養うことで、食文化を地域全体で育み、未来につなげる力を高めます。

また、食育とあわせて食の供給源である地域農業等の関連産業の維持、活性化を図る地産地消・地産外商を推進することで、生産者と消費者を結びつけ、地域の食のサイクルを守り、新たな食の需要を喚起し、魅力ある高知の食の創造・発展につなげていきます。

さらに、観光振興や雇用創出等の地方創生の観点から、国内外の人が高知に親しみをもちつきかけとするため、また、食材等の幅広い産業への波及効果を促すために、すでに注目を浴びている高知のカツオや皿鉢料理に代表される「おきやく*」等の土佐の宴席文化を筆頭に、独自性あふれる高知の食を「創造都市ネットワーク日本*」での取組等を通じて、国内外のマーケットに発信し、そのブランド力を高めます。



「○」は、2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版）の重点的な取組を表します。
「□」「■」は、2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版）第3次実施計画への
掲載の有無を表します。（□：掲載 ■：非掲載）

【重点的な取組（事業）】 【具体的な取組（個別事業）】

○食文化の継承・発信

- 小中学校食育・地場産品活用
推進事業
- ・学校給食での郷土料理の提供
 - ・郷土料理をテーマとした調理実習や料理教室の開催

○食育の推進と食生活支援

- 食育推進
- ・高知市食育推進委員会（庁内組織）による食育の推進
 - ・高知市食育推進会議の設置、運営

□幼児健診事業

- ・幼児の発育・発達の確認、運動機能・精神発達の遅延等の早期発見・早期治療、保健指導や食育に関する情報発信のため、1歳6か月児健診と3歳児健診を実施

- 小中学校食育・地場産品活用
推進事業
- ・高知市立小・中学校全校の食に関する指導計画の作成
 - ・地場産品を取り入れた教材としての給食の実施
 - ・望ましい食事の摂り方と食事内容に関する授業の実施
 - ・具体的モデル事例の創出に向けた取組

○農業担い手育成

- 農業体験学習推進事業
- ・食と命の大切さを伝えるとともに農業に対する理解を深め興味を持ってもらうために、市内の小学生を対象として農業に関する体験機会を提供

○販売チャネルの強化・多様化

- 学校給食用食材生産支援事業
- ・高知市産農林水産物の学校給食用食材への活用促進による地産地消*及び地場産品生産の拡大

【重点的な取組（事業）】 *みなし* 【具体的な取組（個別事業）】

○販売チャネルの強化・多様化

□耕作放棄地産地化推進事業

- ・耕作放棄地の解消・産地化による農業振興及び農家所得の向上を図るため、耕作放棄地を活用し、農作物の産地化に取り組もうとする農業者を支援

□農林水産物活用外商推進事業

- ・農業者等の所得向上を図るため、農商工連携による商品開発の支援や、地域外への農林水産物等の販路開拓・拡大を推進

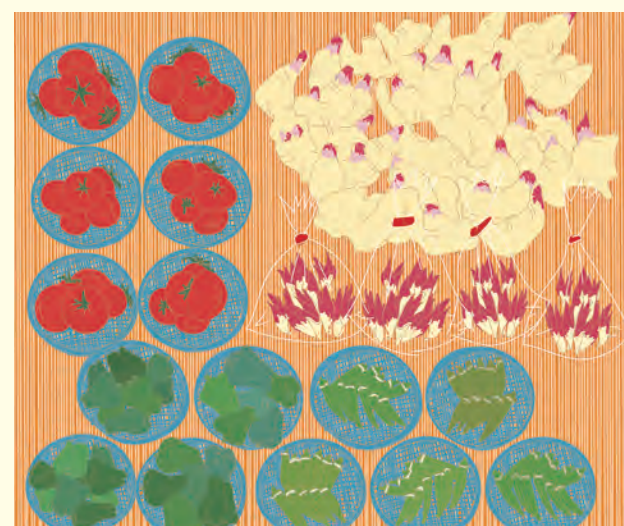
○街路市の活性化

□街路市*活性化事業

- ・「高知市街路市活性化構想」（2014（平成26）年度策定）に登載された事業の実施
- ・日曜市パンフレットの配布，日曜市ガイドブック（写真集）の販売，街路市ホームページの充実などを通じた情報発信等



イラスト：飯山春風



イラスト：飯山春風



イラスト：飯山春風

(4) まんが文化を広げ活かす

取り組む視点

- 1) まんが文化の定着，発展，発信
- 2) まんが文化の活用による地域経済の活性化

取組方針

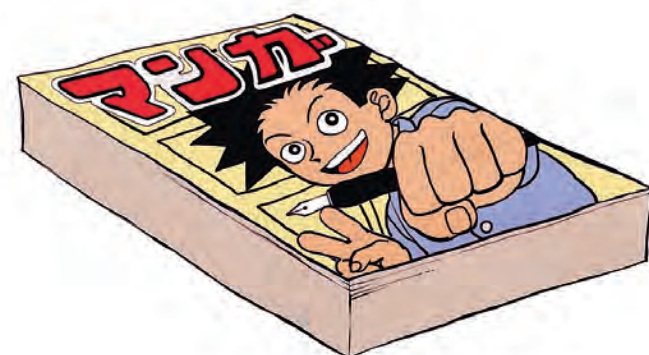
多くのまんが家が輩出してきた文化土壌を守り深め，県や関連団体等とも連携を取りながら，ゆるぎない「まんが王国土佐」を築き，全国に発信していきます。

横山隆一記念まんが館を活用した郷土まんが家の顕彰事業や，国内外のまんが関連施設及び人材との連携による，作品の展示公開・保存・研究等，まんが文化のさらなる発展を図ります。

さらに学校教育等との連携を通じて，まんが文化に関わる人材の育成を進めます。

また，「まんさい」（市）や「まんが甲子園」（県），「全国漫画家大会議 in まんが王国・土佐」（県）等，新たなまんが文化の創造と県内外からの集客につながるイベントを高知市中心部で開催することで，まんがを活用した中心市街地の活性化に寄与することに努めるとともに，さまざまな分野との連携・協力により，地域に根ざしたまんが文化の定着をめざします。

観光分野との連携については，県外観光客の誘致対策に取り組むとともに，まんが館に新たに整備した館内多言語表示や音声ガイドを活かして，ここ数年急増している訪日外国人観光客の受け入れに取り組みます。



イラスト：森下真帆



「○」は，2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版）の重点的な取組を表します。
「□」「■」は，2011 高知市総合計画（2016 基本計画改訂版）第3次実施計画への
掲載の有無を表します。（□：登載 ■：非登載）

【主な取組（事業）】 【具体的な取組（個別事業）】

○まんが文化の振興

□博物館機能の充実と郷土まんが家顕彰事業

- ・横山隆一氏をはじめとする郷土出身まんが家の資料や作品の収集・保存，調査研究，展示等公開事業，各種イベント等，また，「志国高知幕末維新博」の開催に合わせ，関連テーマによる企画展を実施
- ・收藏品や資料展示にかかる解説板やパンフレットの多言語化と館内音声ガイドを活用
- ・まんがやアニメに関する情報交換等，国内外のまんが館他との連携
- ・民間活力を利用した企画展の共催や他館との連携による企画展の共催，企画展示室の有効活用の検討
- ・まんが館が開館から15年を経過しているため，将来の展示リニューアルの検討

□学校教育連携まんが事業

- ・学校現場で実施できる「まんが」を主体とした教育的体験プログラムの充実

□まんが文化による地域活性化事業

- ・中心市街地活性化基本計画に基づき，「まんさい—こうちまんがフェスティバル」を開催し，まんがイベントと地元商店街等との連携による，まんが・アニメを活用したまちおこしへの取組を実施

○中心市街地整備

□中心市街地活性化基本計画

推進事業

- ・県都の中心部の活性化に向け，官民一体で策定に取り組んだ「高知市中心市街地活性化基本計画*」に基づく各種事業の推進

(5) 高知らしさあふれる文化を広める

取り組む視 点

- 1) 文化の力による魅力あるまちづくり
- 2) 地域に伝わる文化の継承と発展
- 3) 市民の多彩な文化的活動の促進
- 4) 高知らしさの魅力の磨き上げと発信

地域で育まれてきた固有の文化には、地域の絆を強めて、その土地の自然と共生する知恵や地域課題を解決に導く力があります。

この恩恵を地域全体が受けられるように、教育、福祉、防災、観光、産業等のあらゆる分野で文化が持つ社会包摂の機能等を活用した取組を推進することで、社会参加の促進や地域の活性化を図り、にぎわいを創出し、魅力あるまちづくりにつなげていきます。

さらには、子どもから高齢者まで、すべての人々が、生きがいと自分の住むまちに誇りと愛着を持ち、安心して暮らしていける社会の実現をめざします。

高知の自由な風土から生まれ、今や国内外に広がりを見せる「よさこい祭り」、地域に根づいた伝統行事や風習、これらの先人が遺した文化だけではなく、市民の多彩な文化的活動により創造される「新たな高知らしさ」を次世代に受け継ぎ、発展させていくことも大切です。

このためにも、世代を超えた自発的学習・交流の場である公民館・図書館等での文化事業の充実を図ります。また、姉妹・友好都市等の他都市地域との交流や地域コミュニティ・NPO・ボランティア活動等での文化的な取組を推進し、新たな交流や活動の場を生み出すことで、ボランティア人材を含むより多くの人々が一体感を持ってさまざまな文化的活動に参画し、自立して継続的に活動できる素地を築きます。

また、「お城下ネット*」のように県市の文化施設が連携する取組や、知的・人的資源を有する大学と協働する取組を通じて、さらなる地域資源の掘り起こしや他分野との融合を推進し、「高知らしさ」の魅力を磨き上げます。

2018(平成30)年には、中心市街地に新図書館等複合施設「オーテピア」(オーテピア高知図書館、オーテピア声と点字の図書館、高知みらい科学館)が開館し、さまざまな人々との交流の深まりや、県内の生涯学習や文化の発展に寄与する知的・文化的基盤が整備されます。

一方、国においても、2020(平成32)年の東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に合わせた文化プログラムの実施に向けた取組が進められており、2019(平成31)年には、京都市で日本では初開催となる第25回世界博物館大会が予定されるなど、歴史・文化への関心も高まりつつあります。

こうした機会を好機と捉え、高知市の文化を国内外に向けて発信するとともに、日本、そして高知を訪れる人々を独特の文化でもてなし、魅了することで、まちのにぎわいと活性化につなげていきます。



「○」は、2011 高知市総合計画(2016 基本計画改訂版)の重点的な取組を表します。
 「□」「■」は、2011 高知市総合計画(2016 基本計画改訂版)第3次実施計画への掲載の有無を表します。(□: 掲載 ■: 非掲載)

【重点的な取組(事業)】 【具体的な取組(個別事業)】

○生きがいづくり・社会参加の促進

- 高齢者の生きがいづくり促進事業
- ・高齢者の生きがいづくりや健康づくりを促進するとともに、老人福祉の向上を図るため、健康福祉センターや老人福祉センター等で高齢者を対象にした各種講座を実施

○地域生活支援の充実

- 地域活動支援センター事業
- ・社会との交流促進、障がい者等の地域生活支援の充実を図るため、障がい者等に創作的活動又は生産活動の機会を提供

○社会参加支援

- 障がい者スポーツ振興・文化教室事業
- ・芸術・文化の振興と創作意欲の助長により障がい者の自立と社会参加を促進する活動を実施

- 新点字図書館「オーテピア高知声と点字の図書館」の整備事業
- ・視覚障がい、病氣、高齢、その他の障がい等で通常の書籍等での読書が困難な人の読書・情報環境の充実を図るため、新図書館等複合施設「オーテピア」内に移転新築整備

- 点字図書館機能の充実
- ・点字・録音図書等の障がい者用図書の充実、サビエ図書館*の活用
 - ・点字・録音図書等の製作・収集
 - ・視覚障がいに関する相談、支援
 - ・点訳・音訳ボランティア等の育成、活動支援

○地域福祉の推進

- 地域福祉の推進
- ・家族や地域におけるつながりの希薄化を受け、深刻化する地域の福祉課題への対応を図るため、高齢者・障がい者・児童、保健・医療・福祉等を総合的に捉えたまちづくりを推進

【重点的な取組（事業）】

【具体的な取組（個別事業）】

○生涯学習活動の推進

□新図書館「オーテピア高知図書館」の整備事業

- ・県立図書館と市民図書館の合築による新図書館、新点字図書館、高知みらい科学館の4館を効率的に配置した新図書館等複合施設オーテピアの整備

□高知みらい科学館整備事業

- ・プラネタリウムや体験型展示アイテムなどを設置した高知みらい科学館の整備

□オーテピア高知図書館運営事業

- ・資料及び情報の提供
- ・高知県関係資料の収集・保存・提供
- ・レファレンスサービス＊、課題解決支援サービス、行政支援サービス等の実施
- ・図書館利用に障がいのある人へのサービスの実施
- ・高知市全域サービスの拠点機能の継続
- ・周辺施設との連携による中心市街地活性化への寄与

□高知みらい科学館運営事業

- ・子どもから大人まで楽しめる科学館の運営
- ・理科授業や教員学習会等の理科教育振興事業の実施
- ・プラネタリウム投映や科学教室等の科学文化振興事業の実施
- ・オープニング事業の実施

□図書館資料購入事業

- ・図書・雑誌・視聴覚資料・新聞等、市民図書館全体の図書資料の購入

□子ども読書活動推進事業

- ・家庭、地域における読書活動の推進
- ・幼稚園、保育所、認定こども園、小規模保育等における読書活動の推進
- ・学校における読書活動の推進
- ・図書館における読書活動の推進



【重点的な取組（事業）】

【具体的な取組（個別事業）】

○生涯学習活動の推進

□潮江市民図書館耐震改修事業

- ・施設の地震・津波対策工事の実施
- ・施設の老朽箇所の改修工事の実施（空調設備更新、床張り替え等）
- ・地域のコミュニティ活動拠点の整備

○地域資源の魅力創出

□観光資源の磨き上げと創出事業

- ・坂本龍馬をはじめとする歴史や桂浜公園、「志国高知幕末維新博」の開催に合わせた、龍馬の生まれたまち記念館等の既存観光資源の磨き上げ及び新たな観光資源の創出により、さらなる魅力向上を図る取組を進めるとともに、さまざまなイベントを通して本市の魅力を伝えていく取組

□本家よさこい祭りの充実事業

- ・よさこい祭りやよさこい情報交流館の運営、東京オリンピック・パラリンピック競技大会開閉式でのよさこい演舞等、よさこいを活かした取組により、よさこい発祥の地である「高知」の魅力を伝えていく事業

■志国高知幕末維新博開催事業

- ・高知県と共同し、「志国高知幕末維新博」の全国PRのための広報やイベント等を実施

○効果的な情報発信

□観光シティプロモーション推進事業

- ・「歴史」「よさこい」「食」等の高知の魅力をイベントやホームページ、SNS等を活用しながら効果的に発信

○姉妹・友好都市交流

□姉妹・友好都市交流事業

- ・姉妹・友好都市との交流を推進する各姉妹・友好都市委員会の活動に対する支援

○地域コミュニティの活動支援

□地域コミュニティ＊再構築事業

- ・住民主体による地域活動の活性化を図る地域内連携協議会の設立、運営、活動に対する支援の実施



4

ビジョンの計画期間と進行管理

(1) 計画期間

ビジョン策定当初は、2012（平成 24）年度からおおむね 10 年間を計画期間としていましたが、今回のビジョン改訂に当たり、高知市総合計画の改訂時期等を勘案し、終期を 2021 年度と定めます。

なお、本改訂版は、2017（平成 29）年度から 2021 年度までの 5 年間（計画の後半期）の指針を示しています。

(2) 進行管理

ビジョンの実現に向けた取組の着実な推進とその実効性を高めるために、庁内の部局横断的なワーキンググループにおいて、P D C A サイクル*を機能させていきます。

また、取組状況等を学識経験者等で構成する「高知市文化振興審議会」に報告し、取組の進め方等について多角的に検証します。

このように内部・外部による広い視点で確認しながら、ビジョンの進行を管理していきます。

【重点的な取組（事業）】

【具体的な取組（個別事業）】

○N P O ・ボランティア活動支援

□まちづくり条例推進事業

- ・条例に基づく諸制度を調査研究し、より良いしくみづくりを検討する「見守り委員会」の運営

□市民活動サポートセンター

運営事業

- ・ボランティアをはじめとする非営利で公益性のある活動の活性化に向けた、市民活動支援の中心拠点としての「市民活動サポートセンター」の運営支援



イラスト：菊原菜美佳